

MELON 2007 年度事業報告

【はじめに】

1993年6月5日に MELON が設立され、15年目の事業を終了しました。

2007年度は、地域と連携した環境保全活動の推進、積極的な政策提言、MELON の活動の更なる活性化という3つのテーマを中心に活動を展開しました。

「第12回 MELON 会員と市民のつどい」では、一般の人により親しみやすいイベントを目指し、活動のネットワークを活かして宮城教育大学環境教育実践研究センターや宮城県森林インストラクター協会の方々にもブース出展していただきました。記念講演には東北放送の人気気象予報士・斎藤恭紀氏をお迎えし、クイズを交えたわかりやすいお話しが大好評でした。

2007年度の特徴的な活動として、「ストップ温暖化センターみやぎ」において、「エコ de スマイルコンテスト in みやぎ」を開催しました。これは環境省エネルギー対策特別会計委託事業「一村一品・知恵の環づくり事業」として、各都道府県の地球温暖化防止活動推進センターで地域の温暖化対策のシンボルとなる取り組みを公募し、他の地域や人々にも広く紹介することで「温暖化防止の知恵の環」を広げることを目的としたものです。2月には各都道府県の代表による全国大会も行われ、宮城県代表「塩釜市団地水産加工業協同組合」の取り組みは特別賞(バイオマス賞)を受賞しました。

また「エコシティ仙台プロデュースプロジェクト」の活動としては、7月に仙台で開催されたプロ野球オールスターゲームにおいて史上初の環境活動(ごみ分別のためのエコステーション設置や大型ビジョンでの普及啓発映像の上映など)が実現しました。これは MELON から日本プロ野球機構への働きかけがきっかけとなって実現したものです。

12月には2006年度に引き続き「Zepp Sendai」でのコンサート「07MELON エコプロジェクト杜のともしび LIVE」を開催し、音楽を通して環境問題を考えるきっかけづくりを行いました。

宮城県からは委託事業「みやぎ環境学習パートナーシップ推進事業」を受託し、3月に環境学習フォーラムを開催しました。

「MELON 情報センター」では、より親しみやすい情報発信のために、キャラクターの開発、子ども向け紙芝居の作成、Web-Siteにおける新たなページの新設等を行いました。

提言活動としては、宮城県地球温暖化対策地域協議会委員や仙台市地球温暖化対策推進協議会委員などの立場で意見を述べるとともに、「仙台市ごみ処理費用有料化」「京都議定書目標達成計画の評価見直しに関する最終報告」に対する意見書を提出しました。

その他部会・プロジェクトの活動では、地域における市民講座の開催、伊豆沼での自然体験、食とエネルギーについての学習、企業間での環境取り組みの学びあい、3R 推進イベントの企画、学生環境サークル RNECS (ルネックス) との連携による学習会、自然エネルギー活用促進策の検討など、多くの会員・市民に向けた多様な活動を行いました。

【3年間の実績】

【表1】

	2005年度	2006年度	2007年度
会員数	1,050人(入30・退33)	1,051人(入33・退32)	1,029人(入43・退65)
収入	39,304,244円 (内経常収益25,987,548円、 内繰越金13,316,696円)	44,426,127円 (内経常収益29,058,487円、 内繰越金15,367,640円)	47,116,682円 (内経常収益33,308,153円、 内繰越金13,808,529円)
支出	23,936,604円	30,617,598円	37,537,024円
基本金	45,546,958円	45,546,958円	45,546,958円
繰越金	15,367,640円	13,808,529円	9,579,658円
新たな事業・活動	エコシティ仙台プロデュースプロジェクト発足 損保ジャパンCSOラーニング制度によりインターン生を受け入れ 都道府県センター・普及啓発・広報事業を受託 仙台市天文台との共催によりコンサートを実施 新「宮城県環境基本計画」、環境省「第三次環境基本計画」に対する意見書の提出	都道府県地球温暖化防止活動推進センター連絡会の代表幹事に就任 内閣府先駆的省資源・省エネルギー実践活動等推進事業を受託 Zepp Sendai に3組のプロミュージシャンを呼んでのコンサートを実施 「新・仙台市環境行動計画」「仙台市ごみ処理費用有料化」「仙台市食育推進計画中間素案」に対する意見書の提出	環境省特別会計委託事業「一村一品・知恵の環づくり事業」を受託し「エコ de スマイルコンテスト in みやぎ」を開催 環境省「地域における容器包装廃棄物3R推進モデル事業」を受託 仙台プロスポーツネット幹事に就任

【2007 年度活動報告】（センター・部会・プロジェクト等の詳細報告は活動資料の項に掲載）

I. 07 年度重点テーマに関する活動概要

(1) 地域と連携した環境保全活動の推進

地球温暖化防止活動推進員との県内各地域イベントへの参加や地域の実行委員会による環境市民講座の開催など、地域と連携した活動を推進しました。

(2) 積極的な政策提言

行政の環境施策等について審議会や懇談会の場で積極的な提言を行いました。

(3) MELON の活動の更なる活性化

各種イベントのボランティアとの協同実施、県委託事業による他団体とのパートナーシップの推進、企業との企画実施や行政との協働事業への参加など、活動の活性化を図りました。

II. 主催イベント報告

- ◇ 上記の重点テーマを柱に各部会・プロジェクト等が中心となって各種イベントを開催し、のべ 14 回、1,205 名の参加となりました。

【表 2】

開催日	イベント	ステージ・開催場所	担当部会	参加者	共催団体
5/10	MELON&太子食品工業株式会社 共同企画 「おいしい豆腐に会いに行こう」	(太子食品工業株式会社日光工場)	MELON 事務局	47	太子食品工業株式会社
6/16	第 12 回 MELON 会員と市民のつどい 講師：斎藤恭紀氏 (東北放送株式会社)	(せんだいメディアテーク)	MELON 事務局	250	
6/24	「田んぼの学校 ～生物観察会～」 講師：佐々木陽悦氏 (みちのく田んぼの学校、MELON 理事)	第 1 回環境市民講座 (大崎市田尻・佐々木陽悦氏圃場)	緑・食部会	18	
7/21	「海拔 1m の島国ツバル」 講師：遠藤秀一氏 (Tuvalu Overview 日本事務局代表)	第 2 回環境市民講座 (気仙沼・みやぎ生協集会所 COOP ポケット)	ストップ温暖化センターみやぎ	123	環境市民講座気仙沼実行委員会
8/10	「夏休み自然体験 伊豆沼であそぼう」 講師：進東健太郎氏 (財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団研究員)	第 3 回環境市民講座 (伊豆沼)	水部会	22	
8/5	めざせ☆楽天イーグルス エコキッズ!	(フルキャストスタジアム宮城)	エコシティ仙台 プロデュース プロジェクト	36	株式会社楽天野球団
8/19	めざせ☆ベガルタ仙台 エコサポーター!	(ユアテックスタジアム仙台)	エコシティ仙台 プロデュース プロジェクト	34	株式会社東北ハンドレッド
9/22	「あきらめない」 講師：中里尚雄氏 (海洋冒険家、プロウィンドサーファー)	第 4 回環境市民講座 (東松島コミュニティセンター)	MELON 事務局	115	NPO 地球とともに 環境市民講座 矢本実行委員会
10/6	「エコ de スマイルコンテスト in みやぎ」宮城県大会	環境省エネルギー対策特別会計委託事業 「一村一品・知恵の環づくり」事業 (エルパーク仙台)	ストップ温暖化センターみやぎ	135	
10/6	気候の危機シンポジウム in 宮城 「やっぱ変だっちゃ!～気候の危機を考える～」	(エルパーク仙台)	ストップ温暖化センターみやぎ	107	フォーラム気候の危機

10/19	「企業」が変わると「人」がかわる！「社会」がかわる！ 講師：上岡裕氏 (NPO 法人 TOKYO ソーラーシティプロジェクト) 皆川孝徳氏 (株式会社 ソニー・マガジズ)	第 5 回環境市民講座 仙台圏エコロジー ミーティング Vol. 4 (せんだいメディア テーク)	企業&環境 プロジェクト	51	
11/26	「身近な温暖化対策 ～バイオエネルギー～」	第 6 回環境市民講座 (株式会社オイルプ ラントナトリ)	緑・食部会	27	企業&環境 プロジェクト
12/13	07MELON エコプロジェクト 「杜のともしば LIVE」 出演者：mopsy flopsy オオヤユスケ、キセル	環境省エネルギー対策 特別会計委託事業・ 普及啓発広報事業 (Zepp Sendai)	MELON 事務局	218	
2/16	「冬の渡り鳥観察会」 講師：呉地正行氏 (日本雁を保護する会会長、 MELON 理事)	第 7 回環境市民講座 (伊豆沼・蕪栗沼)	水部会	22	
3/1	環境学習フォーラム 「みやぎで探検・エコ ウォッチング！」 講師：海野和男氏 (自然写真家) 他事例紹介多数	みやぎ環境学習パート ナーシップ推進事業 (仙台市民会館)	MELON 事務局	200	みやぎ環境学 習パートナ ーシップ会議

III. 活動組織ごとのまとめ

テーマごとに会員・市民と連携し積極的な活動を展開しました。

各部会・プロジェクトごとにメンバーの拡大に取り組みつつ、他団体との連携を模索し、活動内容の一層の充実に努めました。(活動の詳細は活動資料の項を参照。)

1. 部会・プロジェクト

【表 3】

部会・プロジェクト	構成員	活動内容
水部会	10	「市民の生活と水の関わり」という視点から、歴史的・生活的な面から水との関わりを考えた他、川以外の水域の水環境問題についても取り上げました。市民講座では例会時に学習した伊豆沼で、夏期には親子を対象にした自然体験講座を、冬期には大人を対象にした自然観察会を実施しました。
緑・食部会	14	「農・食・緑」の3つをテーマに消費者・生産者・研究者などさまざまな視点からの学習を重ねました。生物多様性と食の循環を田んぼや畑で体験する講座や、食糧とエネルギー問題に関する講座を開催しました。例会では外部講師を招いて意見を交わし「農」と「食」の実情を知ることに努めました。
企業&環境 プロジェクト	15	企業の環境に対する取り組みを考え学び合い、異業種間のネットワークをつくることを目的に活動しました。 10 月には、企業から市民への環境情報の発信方法や企業と市民の連携についての講座を開催、12 月には、オフィスのごみゼロに取り組む企業の見学会を行いました。
ごみ減量 プロジェクト	6	レジ袋有料化実験や 2008 年 10 月から仙台市でごみ処理費用有料化が施行されることを受けて市民の関心も高まっており、「家庭の中で取り組むごみ減量」を主軸に親しみやすい市民向けイベントを開催しようと企画を検討しました。希望する会場を予約できなかったことから開催予定日が次年度 4 月 13 日となり、2007 年度は 1 年をかけてイベント企画に注力しました。
CLUB-FOREST	毎回自由参加	昨年度に引き続き、大学生を中心とした環境サークル RNECS (ルネックス) と共催で、環境に興味・関心のある市民が集う場として環境サロンを開催しました。環境分野の初心者も気軽に参加できるようにするためと、さまざまなテーマを扱っていくために、MELON ホームページ内のコラム「ちょこっとエコ」と連動

		したテーマを中心に行いました。また、夏と冬の2回、体験型の拡大企画を行いました。のべ参加者 145 名。
エコシティ仙台 プロデュース プロジェクト	12	<p>在仙 3 つのプロスポーツ（ベガルタ仙台、楽天イーグルス、仙台 89ERS）の運営会社と連携して、ホームゲームが循環型の興行に転換を図るため、スタジアム・アリーナ（ユアテックスタジアム仙台、フルキャストスタジアム宮城、仙台市体育館）を拠点に活動しました。</p> <p>2007 年度は、環境省平成 19 年度地域における容器包装廃棄物 3 R 推進モデル事業を受託して活動しました。プロ野球オールスターゲームが宮城県で開催され、オールスターゲーム史上初の試みとなる環境活動(エコステーションと普及啓発ブースの設置)を実現しました。また、昨年度に引き続き行政と 3 つの運営会社が連携することを目的に検討会議を設置して課題を検討していき</p>

注：RNECS（ルネックス）

Recycle Network of Environmental-Conscious Students in Sendai の略。東北大学の学生を中心として主に仙台で活動している環境問題に関するサークル。

各部会・プロジェクトともに活動内容や運営方法について積極的に意見交換を行い、随時前向きな改善を行っています。より多くの市民にアピールし活動の底辺を広げていくために、わかりやすく楽しい活動を目指していきます。

2. ストップ温暖化センターみやぎ（宮城県地球温暖化防止活動推進センター）

【活動内容に関連し自然エネルギー検討会議(仮)の報告を含む】

運営委員 20 名

(1) 普及啓発活動

07 年度は小中学校や市民センター等からの講師依頼増加に伴い積極的に出前講座を行ってきました。また大型のイベントとして気候変動に関するシンポジウムや「07MELON エコプロジェクト 杜のともしびライブ」を他団体と協力して開催するなど、宮城県民に幅広く地球温暖化問題を問いかける活動を行いました。

(2) 調査研究・政策提言活動

- ① 都道府県地球温暖化防止活動推進センター連絡会として環境省の「京都議定書目標達成計画の評価・見直しに関する中間報告（案）」に対して都道府県センターの意見を集約しパブリックコメントを提出しました。
- ② ストップ温暖化センターみやぎとして上記とは別に環境省の「京都議定書目標達成計画の評価・見直しに関する最終報告（案）」に対してパブリックコメントを提出しました。

(3) 行政・他団体との連携

宮城県地球温暖化対策地域協議会や仙台市地球温暖化対策推進協議会をはじめとする協議会に参加しました。また、地方自治体及び宮城県地球温暖化防止活動推進員と連携して県内 15 箇所の地域イベントの開催運営やブース出展を行いました。

全国のセンターで組織する都道府県地球温暖化防止活動推進センター連絡会の代表幹事業務も 2 年目に入り、環境大臣面会、関係省庁への要望活動、第 6 回総会等の活動を長谷川センター長を中心に行いました。

宮城県地球温暖化防止活動推進員研修では初めての試みであった活動ハンドブック作成実践特別研修を行い、推進員が啓蒙活動を進める上で知識の基礎となるハンドブックを作成しました。この研修の大きな意味は、推進員が自らデータ収集や構成に関わり、1 からハンドブックを作り上げる研修であったという点です。参加した推進員からも非常に意義があったとの声も多くありました。

◆ 自然エネルギー検討会議（仮）

宮城県内の自然エネルギーの可能性を探るために立ち上がった検討会議ですが、2007 年度は今後の方向性を模索し、2 回の例会、1 回の木質バイオマス説明会を開催しました。2008 年度からはプロジェクトとして活動していきます。

3. MELON 情報センター

運営委員 3名

(1) 活動内容

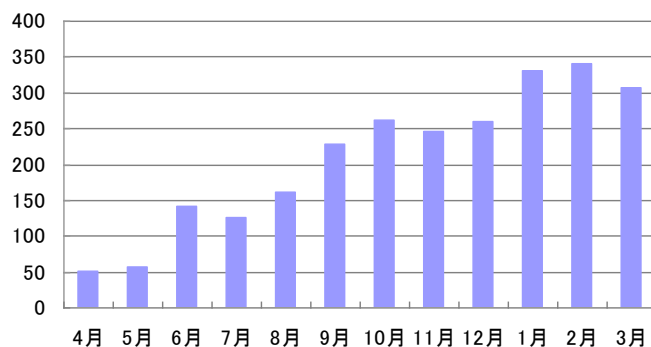
- ③ より親しみやすい情報の配信を目指し、MELON 情報センターのキャラクターを作成しました。
- ④ Web-Site における新たなページの新設を行いました。
- ⑤ 子ども向け紙芝居を作成いたしました。

(2) Web-Site アクセス数

- ① 07 年度年間アクセス数 1 日平均 66.2 件
(06 年度年間平均 51.3 件)

※上記は同じカウンターでの比較ですが、07 年 6 月以後、細かいデータの出せるアクセスカウンターに変更しており、そちらではカウント方法が違うため 1 日平均 239.1 件となります。

- ② 月別アクセス数 1 日平均の推移
(右グラフ参照)



(3) MELON-net 登録者数 173 名

(4) メールマガジン 登録数 115 名

(5) 情報紙の発行 年間 5 回

07 年度は親しみやすい情報の配信のために、キャラクター作成や紙芝居の作成に取り組みました。08 年度は紙芝居の活用について検討し、普及啓発に取り組んでいきます。

Web-Site ではエコグッズやリメイク品の作り方を配信するページを立ち上げた他、アクセス解析サイトに登録し、ページ作りに役立てています。情報配信の新たなツールとして、携帯電話メール専用のメールマガジン配信を行ない、アクセス数増加につながっています。

4. 環境省の委託事業

「平成 19 年度地域における容器包装廃棄物 3 R 推進モデル事業」を受託しました。(内容についてはエコシティ仙台プロデュースプロジェクトの項を参照) また、ストップ温暖化センターみやぎにおいて、「平成 19 年度地球温暖化防止活動推進員研修及び温暖化対策一村一品知恵の環づくり事業」「平成 19 年度都道府県センター・普及啓発・広報事業」の 2 事業を受託しました。(内容についてはストップ温暖化センターみやぎの項を参照。)

5. 県の委託事業

宮城県より、「平成 19 年度みやぎ環境学習パートナーシップ推進事業」を受託しました。(イベントについては I を、その他詳細は活動資料の項を参照。) また、ストップ温暖化センターみやぎにおいて、「地球温暖化防止普及啓発物品等作成業務」を受託しました。

6. その他

みやぎ生協の第 17 回酸性雨測定に、県内の小・中・高等学校、JAみやぎ女性組織協議会とともに協力しました。

IV. 理事会、監事会、評議員会運営

1. 理事会（6回開催）

【表4】

	年月日	主要議題
第1回	2007/05/14	みやぎ生協からの寄附金贈呈式について、2006年度事業報告及び決算の承認、新評議員の選任等
第2回	2007/07/09	「第12回 MELON 会員と市民のつどい」報告、理事長・副理事長の互選、新評議員の選任等
第3回	2007/09/03	2006年度「資産総額変更登記」及び「理事変更登記」完了の報告、仙台市ごみ処理費用有料化に対する意見書提出の報告等
第4回	2007/11/12	宮城県「公益法人の業務及び財産の状況に関する定期検査」の報告、宮城県委託事業「環境学習パートナーシップ推進事業」受託報告等
第5回	2008/01/07	2007年度補正予算について、2008年度事業計画第一次案について、基本金の運用（定期預金の継続手続き）について等
第6回	2008/03/03	2008年度事業計画第二次案について、公益法人制度検討委員会について等

2. 監事会（1回開催）

【表5】

年月日	主要議題
2008/04/28	2007年度理事の業務執行状況並びに決算について

3. 評議員会（3回開催）

【表6】

	年月日	主要議題
第1回	2007/05/07	みやぎ生協からの寄附金贈呈式について、2006年度事業報告及び決算報告について、監事監査報告、新理事の選任等
第2回	2007/11/05	「第12回 MELON 会員と市民のつどい」報告、仙台市ごみ処理費用有料化に対する意見書提出の報告等
第3回	2008/02/25	2008年度事業計画第二次案について、公益法人制度検討委員会について等

V. 行政、他団体とのパートナーシップ、政策提言等の活動

公的審議会委員会等に会員・役員・事務局が積極的に参画するとともに、行政に対する機敏な提案活動をすすめました。

(1) 行政・他団体への政策提言等

【表7】

7月19日	仙台市にごみ処理費用有料化についての意見書を提出いたしました。
11月8日	宮城県に「県民環境配慮行動指針」（改訂案）に対する意見書を提出いたしました。

11月8日	宮城県にみやぎ森林・林業の将来ビジョン中間案に対する意見書を提出いたしました。
1月24日	ストップ温暖化センターみやぎとして、環境省に京都議定書目標達成計画の評価見直しに関する最終報告に対する意見書を提出いたしました。

(2) 行政・他団体の審議委員会などへの委員派遣等

【表8】

環境省	EPO 東北（東北環境パートナーシップオフィス）運営評議員会評議員
宮城県	環境審議会委員 地球温暖化対策地域協議会委員 地球温暖化防止活動推進員 自然エネルギー等・省エネルギー促進審議会委員 「ダメだっちゃ温暖化」宮城県民会議
仙台市	環境審議会委員 地球温暖化対策推進協議会委員 環境配慮型店舗・事業所認定委員会委員 アメニティせんだい推進協議会委員 包装削減キャンペーン実行委員会委員 廃棄物対策審議会委員 杜の都の市民環境教育・学習推進会議委員 土地利用調整審議会委員 杜の都の環境をつくる審議会 仙台プロスポーツネット幹事
他市町村	塩釜市環境審議会委員 登米型森林セラピー推進委員会委員
他団体	特定非営利活動法人 気候ネットワーク理事・運営委員 (財)省エネルギーセンター：省エネ普及指導員 みやぎ・せんだいこどもエコクラブ・ネットワーク委員 仙台広域圏 ESD・RCE 運営委員会委員 食品の安全行政をすすめる懇談会委員 レジ袋有料化条例（仮称）骨子案づくりワーキングチーム委員 東北福祉大学ボランティアセンター「団塊世代」の地域エネルギー化推進委員会委員 食品の安全行政をすすめる懇談会

(3) 行政・他団体などが主催する次の企画の共催・後援及び講師の派遣、意見発表等

◆後援・講師・パネラー派遣・意見発表

【表9】

開催日	名称等	内容	主催
4月28日	「緊急フォーラム 気候の安定化に向けて直ちに行動を！ - 科学者から国民への緊急メッセージ -」	名義後援	NPO 法人環境生態工学研究所
5月2日	尚綱学院大学授業「宮城県内の温暖化対策について」	講師 小幡秀樹氏（ストップ温暖化センターみやぎ運営委員）、 井上郡康事務局員 （ストップ温暖化センターみやぎ・センター統括）	尚綱学院大学
5月27日	「未来(あした)を植えるプロジェクト 輪王寺植樹祭2007」	協力	未来(あした)を植えるプロジェクト実行委員会
6月6日	尚綱学院大学授業「環境保全活動との関わり方」	講師 小林幸司事務局統括 星和佳子事務局員	尚綱学院大学
6月15日	東北支部創立50周年記念特別講演会「東北の気象変動や長期予報(季節予報)の歴史」	名義後援	日本気象学会東北支部
6月20日	講座 「地球温暖化と私たちの暮らし」	講師 井上郡康事務局員 （ストップ温暖化センターみやぎ・センター統括）	仙台市 田子市民センター
6月24日	講座 「地球温暖化防止活動推進員の活動について」	講師 小幡秀樹氏（ストップ温暖化センターみやぎ運営委員）	岩手県市民活動推進センター

7月2日	「100万人のごみ減量大作戦」 キャンペーン企画 「職場でもごみ減量～マイはし・マイバッグ・マイブーム!～」	講師 鈴木美紀子事務局員・南頼彦事務局員	仙台市リサイクル 推進課
7月6日	講演 「わが家の省エネ自慢」	講師 佐々木一郎氏・伊東 行雄氏(地球温暖化 防止活動推進員)	泉区中央市民センター
7月19日	総合的な学習の時間授業 「地球温暖化について」	講師 井上郡康事務局員 (ストップ温暖化センタ ーみやぎ・センター統括)	仙台市立旭丘小学校
7月20日	「100万人のごみ減量大作戦」 キャンペーン企画 「職場でもごみ減量～マイはし・マイバッグ・マイブーム!～」	講師 井上郡康事務局員 (ストップ温暖化センタ ーみやぎ・センター統括) 鈴木美紀子事務局員	仙台市リサイクル 推進課
8月22日	教員対象研修 「環境教育について」	講師 門田陽子理事	名取市立増田西小学校
9月3日	総合的な学習の時間授業 「地球温暖化について」	講師 廣重朋子事務局員	仙台市立長町南小学校
9月4日	平成19年度 「消費生活コンサルタント 養成講座」	講師 小林幸司事務局統括 井上郡康事務局員 (ストップ温暖化センタ ーみやぎ・センター統括)	財団法人 日本消費者協会
9月6日	櫻井常矢理事・東北福祉大学集中 講義「環境問題と社会教育」	ゲスト講師 小林幸司事務局統括	東北福祉大学
9月26日	一步の会第18回市民フォーラム 「地球温暖化と私たちの暮らし」	講師 廣重朋子事務局員	一步の会(富谷町)
9月29日	「みんなで作る新しい自分 発見」フォーラム	話題提供者 小林幸司事務局統括	東北福祉大学ボラン ティアセンター
10月3日	暮らしの省エネセミナー	講師 門田陽子理事	那智が丘公民館
10月10日	平成19年度 「こどもエコクラブ交流会」 マイバッグペイント	講師 星和佳子事務局員 鈴木美紀子事務局員	仙台市環境局環境部 環境都市推進課
10月25日	先駆的省資源・省エネルギー 実践活動等推進事業成果発表会	事例発表者 星和佳子事務局員	内閣府国民生活局
10月30日	総合的な学習の時間授業 「地球温暖化について」	今野勇氏(地球温暖化 防止活動推進員)	名取市立 みどり台中学校
11月27日	平成19年度子ども環境実践発表会 第一分科会	指導助言者 小林幸司事務局統括	仙台市教育委員会
12月4日	総合的な学習の時間授業 「地球温暖化について」	伊東行雄氏(地球温暖 化防止活動推進員)	仙台市立幸町中学校
12月12日	総合的な学習の時間授業 「環境問題まとめ」	菊地敏子評議員	仙台市立中田中学校
12月12日	総合的な学習の時間授業 「地球温暖化について」	萩野寛氏(地球温暖化 防止活動推進員)	仙台市立八軒中学校
12月16日	講演会 「レジ袋削減と地球に やさしい暮らし」	講師 千葉智恵氏(地球温暖 化防止活動推進員)	築館生活学校
1月19・26日 2月9日	アメニティ仙台推進協議会 「3R講師派遣事業」 マイバッグペイント	講師 鈴木美紀子事務局員 成瀬美幸事務局員 (成瀬・1/26のみ)	富沢三栄会
1月16日	温暖化講演会 「地球温暖化を教えて! 斎藤さん!」	斎藤恭紀気象予報士	仙台市立長町南小学校
2月12日	環境茶話会	講師 井上郡康事務局員 (ストップ温暖化センタ ーみやぎ・センター統括)	みやぎ生協 環境委員会

2月17日	平成19年度環境問題講座 「ライフスタイルを見直そう」	講師 昆野加代子氏(ごみ減量プロジェクトメンバー)	名取市増田公民館
3月1日	温暖化講演会	講師 井上郡康事務局員 (ストップ温暖化センターみやぎ・センター統括)	仙台市 中央市民センター
3月7日	アメニティ仙台推進協議会 「3R講師派遣事業」 マイバッグペイント	講師 鈴木美紀子事務局員 安住るり子事務局員	仙台市立大和町小学校
3月11日	環境茶話会	講師 井上郡康事務局員 (ストップ温暖化センターみやぎ・センター統括)	みやぎ生協 環境委員会
3月19日	総合的な学習の時間授業 「地球温暖化について」	菅谷匡氏(地球温暖化防止活動推進員)	仙台市立根白石中学校
3月21日	温暖化講演会	講師 井上郡康事務局員 (ストップ温暖化センターみやぎ・センター統括) 廣重朋子事務局員	大道塾空道連長田道場

◆企画の共催等 (MELON が共催した企画)

【表10】

開催日	名称等	主催団体
10月28日	「スポーツボランティア・エコレクチャー 地球温暖化に対して、わたしたちができること！」	SV2004
2月2日～ 3日	「地球温暖化防止フォーラム～シロクマを救え！プロジェクト」(ストップ温暖化センターみやぎが共催)	仙台市地球温暖化 対策推進協議会
2月16日	角田市環境フェア (ストップ温暖化センターみやぎが共催)	角田市
3月15日	登米市環境フェア (ストップ温暖化センターみやぎが共催)	登米市

◆参加イベント (MELON が参加したイベントで主催、共催、後援等関係していないもの)

【表11】

開催日	名称等	主な内容	主催団体
5月22日	仙台圏エコロジー ミーティング Vol.2	全体運営	仙台圏エコロジー ミーティング
6月2日	ベガルタ仙台ボランティア クラブ研修会	エコ研修アドバイザー	ベガルタ仙台 ボランティアクラブ
6月3日	身近な水環境の全国一斉調査	調査に参加	国土交通省河川局
6月5日～ 9日	「みんなですすめよう！ ごみ減量・リサイクル展」	パネル展示	アメニティ・せんだい 推進協議会
7月7日	気仙沼環境フェア	エコバック作成、ふろしき実演、パネル展示	気仙沼市
7月21日	プロ野球ガリバーオール スターゲーム 2007	環境活動紹介ブース運営	日本プロ野球機構
7月22日	レイクフェスタ 2007 (川崎町)	竹うちわペイント	国土交通省 東北地方整備局 釜房ダム管理所
8月16日	みやぎ祭り(フルキャストスタ ジアム宮城)	エコバッグペイント	宮城県
9月2日	仙台市エコフェスタ 2007	エコバッグペイント	アメニティ・せんだい 推進協議会

9月8日	登米市民環境・健康まつり	クイズラリー	登米市
9月13日	仙台圏エコロジー ミーティング Vol. 3	全体運営	仙台圏エコロジー ミーティング
9月21日	大崎市環境フェア (大崎市)	パネル展示、省エネ電球 デモンストレーション、 エコバックペイント	大崎市
9月23日	環境フェア 2008 (石巻市)	エネルギーバッグ、 省エネ電球デモンストレ ーション	石巻市
9月30日	柴田町環境フェア	パネル展示	柴田町
10月21日	食育環境フェア	エコバックペイント	岩沼市
10月26日	仙台市 レジ袋削減シンポジウム	レジ袋クイズの実施	仙台市
10月27日	加美町環境フェア	パネル展示、省エネ電球 デモンストレーション、 エコバックペイント	加美町
10月28日	利府環境まるごとフェア	パネル展示、省エネ電球 デモンストレーション、 エコバックペイント	利府町
11月3日	名取秋まつり	パネル展示、省エネ電球 デモンストレーション	名取市
11月3日～ 4日	子育て応援団すこやか 2007	パネル展示、省エネ電球 デモンストレーション、 エコバックペイント	利府町
11月11日	しちがはま環境フェスタ	パネル展示	七ヶ浜町
11月18日	県民の森クリーンアップ 大作戦	県民の森の清掃活動	宮城県森林インストラク ター協会
11月25日	環境フォーラムせんだい 2007 「ストップ・ザ・温暖化！ わたしたちにできること」	ブース出展（エネルギー バッグ体験等）	FEEL せんだい
2月1日	FEEL せんだい 環境学習フォーラム	全体運営補助	FEEL せんだい
3月15日～ 16日	登米市環境フェア	エコバックペイント	登米市

◆行政・他団体からの訪問、視察

【表 1 2】

月日	訪問した自治体/団体等の名称	訪問先	目的
11月2日	千葉県浦安市 都市環境部	MELON 事務局	視察

◆行政・他団体から受けた表彰・感謝状等

【表 1 3】

月日	自治体/団体等の名称	内容
1月27日	株式会社 東北ハンドレッド	ユアスタでの環境活動のサポートに対する感謝状

(4) 2007 年度末現在 MELON が加入している他団体

【表 1 4】

加入団体	加入形態	会費（口数）
気候ネットワーク	正会員（団体）	50,000 円（10 口）
CASA (地球環境と大気汚染を考える全国市民会議)	会員（団体）	10,000 円（2 口）
日本環境学会	正会員（団体）	10,000 円（1 口）

VI. 維持会員の増員と運営財産の強化、および事務局の運営能力と活動へのフォローアップ強化、ボランティアスタッフの活性化等の課題のまとめ

1. 維持会員の状況

2007年度末の会員数は法人 104 (入会 6 退会 21)・任意団体 14 (入会 2 退会 6)・個人 911 (入会 35 退会 38)、合計 1,029 となり、目標の 1,101 には 72 未達で 2006 年度末からはマイナス 22 となっています。これは 4 年間会費未納会員の整理等の理由もありますが、今後も会員が MELON の活動を支えているということを再認識し、会員拡大を目指すことが重要です。

【表 1 5】

会費の 納入状況	2007 年度の会費予算 8,500,000 円に対し、2007 年度内の会費の納入 7,903,000 円となりました。
寄附の 状況	みやぎ生協からみやぎ生協 MELON 協力商品券売上の寄附額 2,995,258 円、日専連仙台から日専連 MELON 協力商品券売上の寄附額 1,036,080 円のご寄附をいただきました。
助成金の 状況	07 年度は、助成金の獲得は特にありません。

2. 事務局体制について

みやぎ生活協同組合、宮城県農業協同組合中央会、宮城県漁業協同組合、宮城県森林組合連合会、協同組合日専連仙台の事務局体制には変わりありません。

事務局長、事務局次長、事務局次長補佐を除いた専任事務局スタッフは、当初 7 名でスタートし、1 月に 1 名退職、3 月に 1 名退職、1 名採用で 3 月末時点では 6 名ですが、4 月から 1 名採用が決まっており昨年同様 7 名体制となります。

部会・プロジェクト活動への各理事の参画・事務局ごとの役割分担は 2007 年度は下記の通りでした。

【表 1 6】

部会・業務	担当役員	担当事務局
ストップ温暖化センターみやぎ運営委員会	長谷川公一	専任事務局
情報センター運営委員会	石垣政裕	専任事務局
水部会	高橋春男	専任事務局
緑・食部会	冬木勝仁	JA 宮城中央会
企業&環境プロジェクト	遠藤智栄	専任事務局
ごみ減量プロジェクト	松沢夫佐子	日専連仙台
CLUB-FOREST	なし	専任事務局
エコシティ仙台プロデュースプロジェクト	村松淳司	専任事務局

3. ボランティアスタッフの活性化について

「ボランティアポイント制度」

ボランティアスタッフの活用に必要な条件整備の一環として、2003 年度 6 月より導入した本制度 (MELON の活動にボランティアとしてご参加いただいた会員の皆様に活動参加の実費の一部補填をさせていただき、1 回のボランティア参加に 1 個のスタンプを押させていただき、スタンプが 5 個たまった時点で 1,000 円分の MELON 協力商品券と交換させていただきというもの) を 2007 年度も継続運用しました。

- 2007 年度ボランティアポイント制度の活用状況
 - スタンプ 5 個到達枚数 (MELON 商品券交換数) 1 枚 (昨年度 7 枚)
 - スタンプ 5 個到達者数 (同一人物が何回到達しても 1 人と計上) 1 人 (昨年度 7 人)
- 本制度を今一度告知し、ボランティアスタッフの活動参加のきっかけづくりや会員獲得の際の宣伝に活用していきたいと考えます。